

はい!

みんなで支え みんなで築く  
福祉のまち美作

NO.  
79

# 社協です!

平成27年2月号

平成27年1月20日発行  
〒709-4234 美作市江見280  
TEL.0868-75-2622  
FAX.0868-75-7081

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

東粟倉デイサービスセンター事業所

新年の願いを込め、  
干支の飾り物に挑戦



綿と毛糸の温もりのある干支の「未」作品



干支の作品づくりをする利用者の皆さん

# 手話奉仕員養成講座を終えて 聴覚障害者の社会参加の支援者へ

平成26年7月から毎週水曜日に開催（全22回）していた手話奉仕員養成講座入門課程が12月3日に終了し、17名の方に修了証を渡しました。

この講座では、基本的な手話の学習に加えて、聴覚障害者の生活

についても学習しました。修了者は、来年度開催予定の基礎課程の受講や、手話サークルでの学習を行い、聴覚障害者の社会参加の支援者として活躍していただけたと思います。

## 美作ろうあ協会から 市民の皆様へ



美作ろうあ協会  
会長  
福田 陽充さん

手話は、目で見る言葉です。聞こえる人は音声言語がコミュニケーション手段であるように、ろう者は手の動きや表情、身振り動作などを使って視覚的に表現します。ろう者にとっては、この手話が絶対欠かせない言語です。ろう者とは、聴覚に障がいを持つ方で、コミュニケーション手段として主に手話を用い

ますが、音声が分からないため、災害時の情報が得られない、病院で医者の言っていることが分からない、地域生活では近所との付き合いができない、職場でも孤立しがちななど、コミュニケーションの困難さを抱えています。

平成23年、改正された障害者基本法で手話は言語であると認められ、一昨年10月、美作市から近い鳥取県で国内初、「手話言語条例」が制定されました。手話を学び、聞こえない人のことを理解してもらえれば、障害の有無に関係がなく、安心して暮らせる環境になると信じています。



手話講座入門課程を修了された皆さん

## — 受講者の声 — 手話との出会い



山名佳子さん

私が20年前、ケガで入院していた時のことです。屋

上に行くとおじいさんが一人だけ居られました。私は挨拶をしましたが、返事がありません。近くに行き、改めて挨拶をしましたが、耳を指さして、ダメダメと手を振られました。私が首をかしげると、今度は口元を指さし、両手でバツをされました。

おじいさんは耳が聞こえない、声を出して話ができないことが分かったと同時に、この後どう話を続けていいか、どう伝えるか、一瞬困りました。でも、おしゃべり好きな私はどうしても話がしたくて、身振り手振りで口を大きく開けて話し、伝わりにくい時は手のひらに指で書いて伝えると、それまで難しい顔をしていたおじいさんも笑顔になりました。

おじいさんの笑顔を見るのがとても嬉しくて、翌日も屋上に上がり、身振り手振りで話をしました。おじいさんの勧めで、テキストの講読や、テレビの手話を見たり、職場での育成事業にも参加し、手話を学ぶ機会が次第にできました。しかし、当時の私にとって手話を学び深めていくことは難しく、またいつか機会があれば…という思いでいました。

ところが昨年、耳が聞こえず、言葉も聞き取りが難しく、手話ができない方と筆談を交えてコミュニケーションをとっていた時に、ふと、あの時のおじいさんを思い出しました。それからしばらくして、広報に手話講座の募集があり、早速、電話して申し込んでいました。



手話劇で聴覚障害者の方との交流

今回、受講者の皆さんと出会えて楽しく学べたこと、講師の先生方に教えてもらったことが、ろう者の方々との交流で、また、町中で出会ったろう者の方とコミュニケーションが少しでもとれるようになったことは、とても嬉しかったです。

今後は、講座で学んだことを生かし、聴覚に障がいがある方の生活の様子をもっと理解したり、手話を今以上にたくさん覚えて手話表現や読み取りができるようにしたいです。

当時、年齢が80過ぎだったおじいさん。住所は教えてもらえなかったのですが、その後のどうしていらつしやるか...その時のテキストはおじいさんとの出会いや、手話を

初めて学ぶきっかけとなった本であり、今でも大切に手元にあります。おじいさんとの出会いが今日につながるに感謝です。ありがとうございます。

**手話奉仕員養成講座 入門課程に参加して**

30歳を過ぎた頃から会話の内容が聞き取りづらく、今回、趣味と実益を兼ねて手話の入門課程に参加しました。美作圏内でも初めてお逢いした方や、顔見知りの方など、講師の先生を交えて毎週水曜日に集まり、熱心に学習しました。参加者の皆さんが真剣に手話を学ぼう・覚えようとする姿は、今後益々難聴が進むであろう私を勇気づけ、励ましてくれました。

全22回の講座内容は簡単な単語を使っての自己紹介、難聴障害者との交流会、手話での劇、手話による3分間スピーチなどで、笑いありハプニングありのとても楽しめる内容でした。仕事を終えて、疲れて講座に参加された方も多か



真野ひかりさん

30歳を過ぎた頃から会話の内容が聞き取りづらく、

つたに違いははずなのに。和やかな雰囲気の中で迎えた最終日には「みんなに会えてよかった。来年の基礎講座も、また必ずみんなで会いましょうね」を合言葉に笑顔で講座を終えることができました。生活のあらゆる場面で手話にふれ、情報の確保(字幕も含む)ができるような生活を願っています。

**手話講座を終えて**

私は以前、妄ろうの方の支援をさせて頂くことがありました。コミュニケーション手段は触手話でしたが私はまったく出来ず、一語一語辞典で調べては伝える...といった具合でした。でも、その方は一生懸命理解しようとして下さり、私も何とかして解りたい。何とかして伝えたい。という気持ちでいっぱいになり、その時の気持ちを忘れる事が出来ず、今回受講するきっかけとなりました。

簡単な日常会話が出来るようになった頃、町中でろうの方と出会う機会がありました。私は思い切



川元かおりさん

私は以前、妄ろうの方の支援をさせて頂くことがありま

って手話で話しかけました。「こんにちは。どこへ行かれていますか?」

そんな何気ない突然の質問に、その方は笑顔で答えて下さり、私は解りたいという一心で一語一語見落とさないように一生懸命読み取りました。

手話を習うようになり、手話は手だけでなく体全体で表現し、特に顔の表情がとても大切だということを感じました。手話が解らなくても自分で考え、身振り、手振りで相手に伝えようとする事で、相手が理解して下さったり、間違いを教えて下さったりしながらコミュニケーションがとれ、心が開いていくのではないかと思いました。

これからも声をかける勇氣と、解りたい、伝えたいという想いを大切にしながら、手話に関わっていききたいと思えます。



手話で「おしまい」と表現しています

# 支所だより

## 勝田支所

**勝田地域社協が視察研修会開催  
広島県庄原市社協のおたがいさまネット事業を学ぶ**

勝田地域社会福祉協議会（森元龍弥会長）他勝田地域の地区社協役員19名は、12月12日（金）、広島県庄原市社協でおたがいさまネット事業の視察研修を行いました。

庄原市社協では、平成21年度からモデル地区（3地区）でおたがいさまネット事業に取り組んでおり、高齢者が高齢者を見守ることにより、住み慣れた地域で安心して暮らせるような仕組みづくりを推進しています。視察研修では、実際に訪問を行っている訪問員の方のお話や、この事業を継続していくための安定的な財源確保の取り組み等、貴重なお話を聞くことができました。

勝田地域でもおたがいさまネット事業に取り組んでいる地区はあるものの、地域住民に地区社協活動が浸透しておらず、難しさを抱えながら手探りで事業を進めている状態ですが、この視察研修を通して、おたがいさまネット事業等地域の見守り活動に対する意識が一層高まり、理解を深めることができました。



研修先の庄原市社協から事業の説明を受ける皆さん

## 大原支所

**上手に編めたかな？**

**讚甘地区社協が子ども会つゆめ縄づくり**

讚甘地区社協（坂本 守会長）では12月3日（水）、讚甘地区の子ども会「さのもっ子」と一緒にしめ縄づくりを行いました。

当日はしめ縄づくりの先生として讚甘地区老人クラブ会員の方にご指導いただき、参加した子どもたちは、それぞれグループに分かれて先生を囲み、熱心にしめ縄づくりに取り組んでいました。

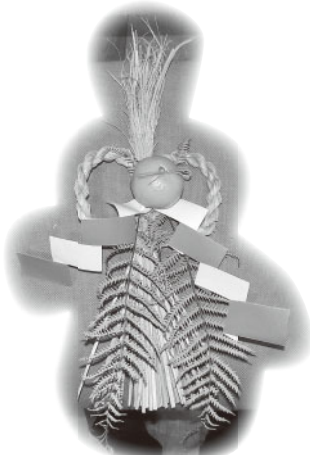
この事業は美作市社協が行う地区社協支援事業の一環として、讚甘地区社協では昨年度に引き続き取り組まれ、今回2回目となります。

子どもたちは慣れないことに大苦戦していましたが、徐々に勘を取り戻して上手に編めた子もいれば、あれれ！ほとんど先生に作ってもらった？という子もいました。最後にはそれぞれに一つひとつ個性のあるしめ縄ができました。

子どもたちは、それぞれ自分が作ったしめ縄を手に「ありがとうございました!!」と元気にあいさつをして帰っていきました。



熱心に「しめ縄」づくりを教わる子どもたち



できあがり!! お正月に飾ってね

# 作東支所

## 作東デイサービス

### クリスマス会を楽しむ高齢者

12月18日(木)、19(金)、作東デイサービスにおいて今年もクリスマス会が開催されました。

紫洲流日本明吟会の皆様による朗々とした詩吟やオカリナクラブ「H.S.O.T沿線」様のオカリナによるおなじみ、なつかしのメロディーにご利用者の皆様も唱和され、若かりし頃の思い出話に花が咲き、マジックショーでは本物の鳩も飛び出し驚きの歓声もあがるほどの盛り上がりとなりました。

ほかにもスタッフ一同によるハンドベルやオーエンジャー仮装による体操、ダンス、ご利用者有志も参加されてのカラオケ大会と、ご利用者様、地元のボランティア、スタッフ一同で30名近くが集い、全員参加型でそれぞれ観る側、出演される側を越えてのふれあい、楽しみが生まれ「来て良かった」とのお言葉を多く頂きました。

地元ボランティアの皆様のお力添えに感謝申し上げます。



オカリナクラブの会員による演奏会

## お知らせ

### 司法書士による「なんでも相談会」

成年後見制度や債務整理・相続問題など、司法書士による「なんでも相談会」を開催します。相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

**とき** 2月18日(水) 15:00~17:00

**ところ** 世代交流多目的ホール(美作市北山)

**申込み** 2月17日(火)まで(要予約)

※美作市社会福祉協議会地域福祉課(75-2622)まで、電話でご予約ください。当日の相談者は4名としており、定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。

## 受講生募集!

### 地域の身近な新聞づくりにチャレンジしてみませんか! 地区社協広報紙作成講座

美作市社会福祉協議会では、地域の身近な情報発信の役目を果たしている広報紙の作成講座を下記の日程で開講します。各地区社協での出来事やお知らせ等、地域の方への情報として伝える広報紙づくりの受講生を募集しています。

- **日時** 平成27年2月5日(木)  
午後1時30分から
- **会場** 湯郷地域交流センター  
(美作市湯郷826-2)
- **講師** 山陽新聞読者局 職員
- **内容** 広報紙用写真の撮り方

- **対象者** 地区社協関係者等
- **参加費** 無料
- **定員** 50名
- **申込** 美作市社会福祉協議会本所または各支所へ申し込みください。なお、定員になり次第締め切らせていただきます。

# 平成27年度 放課後児童クラブ 入所児童の募集について

美作市社会福祉協議会は、保護者の就労等により、昼間、保護者のいない家庭の小学校に就学している児童が放課後に安心して過ごすことができる生活の場として、市内8ヶ所に『放課後児童クラブ』を開設しています。現在、平成27年度の入所児童を次のとおり募集しています。(申込締切2月27日(金))  
詳しくは、最寄りの美作市社会福祉協議会各支所へお問い合わせください。

## 1 入所資格

放課後児童クラブに入所する児童は、次の要件を備えている必要があります。

- 美作市に住所を有する児童
- 就労等により、昼間、保護者がいない家庭の児童  
※入所希望者が多い場合、児童の学年、保護者の勤務状況、児童の家庭状況等を判断のうえ、入所をお断りすることがあります。

## 2 開所日・開所時間

- 月～金曜日：放課後から午後6時
- 土曜日・学校休業日・長期休暇 午前8時から午後6時  
※但し、日曜日、祝祭日、お盆(8月13日～15日)、年末年始(12月28日～1月4日)は開所なりません。

## 3 料金

- 1) 入会金：年額1,500円(傷害保険料等)
- 2) 利用日が1ヶ月に8日以下の場合(但し、土曜日は除く)

利用日	利用料	延長保育
放課後(月～金曜日)	日額 500円	100円 (午後6時30分 まで)
学校休業日	日額 1,000円	
長期休暇(春・夏・冬休み)	日額 1,000円	
土曜日	日額 1,000円	

- 3) 利用日が1ヶ月に9日以上の場合(但し、土曜日は除く)

利用日	利用料	延長保育
放課後(月～金曜日) 学校休業日	基本月額 8,000円	100円 (午後6時30分 まで)
長期休暇 (春・夏・冬休み)	(基本月額8,000円) +300円×利用日数	
土曜日	日額 1,000円	

※一人親家庭及び父母のいない児童を養育している家庭の児童の利用は、基本月額が半額になります。  
※兄弟姉妹共に利用している場合は、2人目以降の児童は基本月額が半額になります。

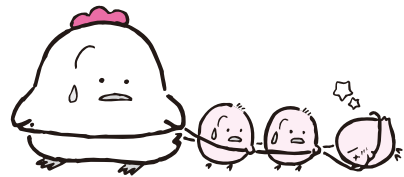
## 4 申し込み

申請書類(利用申請書・利用調査票・就労証明書・誓約書)を美作市社会福祉協議会各支所または利用を希望される放課後児童クラブに提出してください。

## 5 放課後児童クラブ一覧

現在、美作市内には8ヶ所の放課後児童クラブを開所しています。

	定員
①勝田チャイルドホーム 美作市真加部20-3(ひまわり園内)	35人
②大原放課後児童クラブ「ムサシ」 美作市下町324-1(大原小学校敷地内)	30人
③東粟倉放課後児童クラブ「あわくらっこ」 美作市東青野395(東粟倉小学校体育館2F)	15人
④第一児童クラブ「ぴのきお」 美作市湯郷58(美作第一小学校敷地内)	50人
⑤北児童クラブ「ダンボ」 美作市楯原中60(美作北小学校敷地内)	100人
⑥えみっこ放課後児童クラブ 美作市江見573(江見小学校敷地内)	30人
⑦放課後児童クラブ「ドリーム」 美作市土居249(JA勝英土居支店2F)	30人
⑧英田放課後児童クラブ 美作市福本806-1(生涯学習センター内)	40人



カット(顔そり・シャンプー) 大人 **2,200円**(税抜)

65歳以上(シルバー割引) **1,900円**(税抜)

ファミリー割引は2名で**300円**、3名で**500円**を  
総額から引きいたします。

美作市内・勝央町一部地域(交通不便地域・高齢者等)要予約の上、送迎いたします!  
多数お誘いください!

**理美容師急募(中習・技術者)** 性別・年齢  
(サロンペペ ☎0868-72-9800) 不問

**ボランティア募集**  
(NPO法人もも ☎0868-73-6011)



医療法人 天佑会

**木田医院**

内科・小児科・消化器科・腎臓内科

- 〒707-0061
- 美作市中山1 4 8 2-3
- TEL: 0868-72-4373
- FAX: 0868-72-5538

# 平成26年度 ~聴き上手になるために~ 養成講座 傾聴ボランティア

この講座では、相手の話に耳を傾け、“聴く”ということによって、相手の“心”に寄り添う『傾聴』を学びます。傾聴の基本を学ぶことで、日常生活・ボランティア活動等で人との対話にもそのまま役立ちます。話す機会の少ない高齢者や障害者の方のお話を聴くボランティアとして、社会貢献や新たな生きがいづくりをしてみませんか？

昨年は参加者の  
**97%**の人が  
「とても良い  
講座だった」  
と好評でした!



## 【日程・内容】

日程	時間	内容
3/12(木)	10:00 ~ 12:00	自分を大切にできる人は周りも活かす
	13:00 ~ 15:00	身近な人の心を聴く
3/19(木)	10:00 ~ 12:00	高齢者の心を聴く
	13:00 ~ 15:00	傾聴力と老賢者

※講座の内容は変更する場合があります。

- 【場所】** 美作市社会福祉協議会本所（作東長寿センター）2階大会議室 美作市江見280番地
- 【講師】** NPO法人マザーリーフ理事長 藤 恵子 氏  
（認定心理士・カウンセラー・日本内観学会員・保育士・心理学講師・カタリナカウンセリング研究会代表）
- 【受講料】** 500円（2日分） **【対象者】** 市民または市内で活動できる方20名程度 ※先着順
- 【申込締切】** 平成27年2月27日(金)まで（氏名、住所、電話番号、昼食の希望）
- 【主催】** 美作市社会福祉協議会 **【共催】** 傾聴ボランティア「ほがらか会」
- 【昼食】** 希望者には、別途380円/日で昼食を準備しますので、申し込みの際にお申し付けください。
- 【申込み先】** 美作市社会福祉協議会 地域福祉課 電話：0868-75-2622 FAX：0868-75-7081

## 臨時調理員募集

デイサービスの昼食やお弁当の調理の補助をする仕事です。



- 【職種】** 調理員 **【勤務地】** 美作市古町1850-1  
「大原保健センター 2階」
- 【募集人員】** 1名 **【問合せ先】** 美作市社会福祉協議会  
大原支所（☎78-0509）
- 【勤務時間】** 8:30~14:30 土日休
- 【給与】** 時給860円

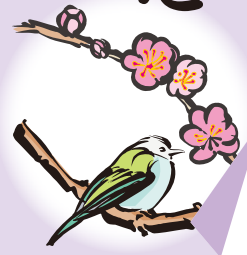
## 社会福祉法人 幸輝会



ゆうゆうの里ケアプランセンター  
ゆうゆうの里デイサービスセンター  
ゆうゆうの里ヘルパーセンター  
みまさかデイサービスセンター  
ケアハウス さいわい  
特別養護老人ホーム みまさか園

# 多額のご芳志

多額のご芳志をお寄せいただき  
誠にありがとうございました。



平成26年11月21日から  
平成26年12月20日 受付分

## 香典返し

(敬称略)

余野 中山 淳三様  
(亡) 泰子様  
古町 酒井 良也様  
(亡) ちゑ子様  
川戸 芳野 真澄様  
(亡) 憲三郎様  
東青野 福田 健司様  
(亡) 達様  
北山 竹内 初枝様  
(亡) 光之様  
北山 寒竹 一様  
(亡) 勝利様  
明見 吉岡 強様  
(亡) 拳様  
湯郷 安藤 泰人様  
(亡) いつの  
位田 濱田 満枝様  
(亡) 武史様  
殿所 横山 郷治様  
(亡) 満喜子様  
林野 薄田 順司様  
(亡) 新次様

## 見舞い返し

栄町 森本 正章様  
(亡) 勝子様  
大原 安東 芳也様  
(亡) 守様  
巨勢 駿河 充城様  
(亡) 妙子様  
川北 川北 珍珠 卓二様  
(亡) 照光様  
川北 末宗 正行様  
(亡) 秀夫様  
土居 山本 良二様  
(亡) 孝様  
蓮花寺 森本 正信様  
(亡) 知様  
栗井中 鳥形 一里様  
(亡) 正夫様  
宮原 小林 宏子様  
(亡) 鋭郎様  
上山 永井 丈丁様  
(亡) 伊津美様  
中川 橋本 正弘様  
(亡) 護様  
東谷下 西 むねを様  
下町 本位田 滋三様

## 一般寄付

中尾 M.A.K.チャリティー  
実行委員会  
代表 浅浦 豊一様  
豆田 (株)レイテック 様

## 表紙の写真

東栗倉デイサービスセン  
ター事業所では、利用者の皆  
さんが、レクリエーションの  
時間に手分けをして干支の  
「未(ひつじ)」の飾り物をつ  
くりました。

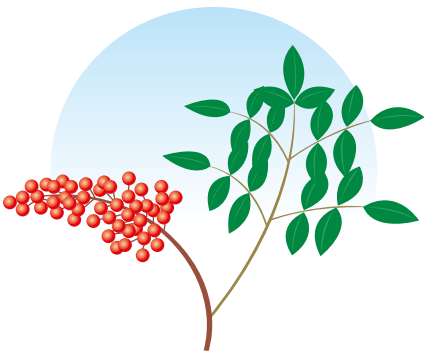
毎年の恒例になっている干  
支の飾り物づくりですが、今  
回の干支の「未」作品は、綿  
を丸めた物や毛糸を丸くして  
束ねたものを台紙に貼って  
く手作業となりました。完成  
した作品は、今にも飛び出し  
そうなフワフワの「未」に出  
来上がりました。

新しい年に、思い思いの願  
いを込めてつくった干支の飾  
り物を見ていると、皆さん元  
気に過ごせる良い年にしたい  
ものです。

## 編集後記

手話奉仕員養成講座が、昨  
年7月から12月にわたって実  
に22回の講座が開催され、17  
名の方々が修了証を受け取ら  
れた。それは、毎週水曜日、  
夜7時から約2時間の講座で  
あり、参加者の中には、昼間  
仕事を持っておられる方々が  
数多くいたに違いない。

終了式に参加させていただ  
いたが、参加者の講座参加へ  
の契機は様々であっただろう  
が、受講後の共通認識として  
聴覚障害者支援の思いは強固  
なもので、講師と参加者同士  
の連帯感が強く感じられた。  
その情熱に頭が下がる思い  
がした。



## 編集・発行 社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

### 本所・作東支所

〒709-4234 美作市江見280  
TEL (0868) 75-2622 FAX (0868) 75-7081

### 大原支所

〒707-0412 美作市古町1850-1  
TEL (0868) 78-0509 FAX (0868) 78-3230

### 美作支所

〒707-0014 美作市北山401  
TEL (0868) 72-3677 FAX (0868) 72-3969

### 勝田支所

〒707-0113 美作市真加部1616  
TEL (0868) 75-3601 FAX (0868) 75-3602

### 東栗倉支所

〒707-0403 美作市東青野844-1  
TEL (0868) 78-2800 FAX (0868) 78-2946

### 英田支所

〒701-2604 美作市福本806-1  
TEL (0868) 74-2488 FAX (0868) 74-3232